

# 県内一の高品質な **福、笑い** 産地を目指して

## 県北農林事務所安達農業普及所

### 背景・ねらい

#### <背景>



- 「福、笑い」は、令和3年にデビューした**福島県トップブランド米**。  
第三者認証GAPを取得した生産者による「研究会」を組織して栽培することが必須。
- 安達地域では、**2研究会で計10名の生産者**が作付。
- 令和4年産まで**普及が主体**で個別の重点指導により**全量1等**を達成してきた（表1）。

表1 「福、笑い」の1等米比率

|             | R2年産        | R3年産        | R4年産        |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| <b>安達地域</b> | <b>100%</b> | <b>100%</b> | <b>100%</b> |
| 全県          | 100%        | 93%         | 98%         |

今後、生産者増加や面積拡大があっても、**自分たち**で高品質生産を継続していける体制の構築が必要。

#### <ねらい>

**研究会自身で**継続的に高品質な生産ができる**自立した体制の確立**



### 活動内容

#### ① J A Fukushima 未来「福、笑い」研究会への指導活動

##### <現状・課題>

- **普及主体**で個別に指導
- 研究会としての活動がほとんどない

##### <課題解決の方向性>

- **J A 主体**での指導体制の確立、J A 指導員の育成
- 個別指導に加え効率的な集団指導を導入
- 会として実績の検討・反省・改善ができる体制

力を合わせて  
J A 研究会を支援  
しよう！



県北・伊達・相双の普及員と情報交換

J A へ指導体制強化を打診

##### <安達地区>



J A 主催の現地指導会（2回）



J A 指導員とセットで個別巡回指導

##### <他地区>



福島・そうま地区も J A 主催指導会  
伊達地区は J A と合同の生育調査

##### <全体>



全体の実績検討会  
課題と改善策を洗い出す

**研究会として P D C A サイクルを回す仕組みを構築！**

## ②あだたらの里「福、笑い」研究会への指導活動

### <現状・課題>

- 普及主体で個別・集団指導（JAのような指導員はいない）
- 指導農業士2名、技術高い
- 会としての活動活発

### <課題解決の方向性>

- 高い技術をいかし**生産者自ら**判断できる体制づくり
- 個別+集団指導（「判断方法」「考え方」の会得）
- 農短大の支援や他研究会との交流など引き続き前向きな活動を支援

これで客観的に追肥の判断ができるね！

指導農業士

早めに機械の準備をしないと…

今日から新米ですよ～！



農短生との合同研修



磐梯町研究会と交流

県事業で葉色計導入を推進

葉色計を活用した追肥の「判断方法」を指導

収穫適期の「考え方」を指導

県内の先陣を切って発売(9/15)

**自ら適時適切に判断できるハイレベルな研究会へ成長！**

## 活動成果

### ○研究会の自立体制の構築

研究会としての**主体的な生産体制を構築**。

これを研究会自身で回す仕組み

改善点のフィードバック

**Action Plan**

年間計画の策定

表2 令和5年産「福、笑い」の実績

|             | 生産者数       | 面積          | 1等米比率       |
|-------------|------------|-------------|-------------|
| <b>安達地域</b> | <b>10名</b> | <b>580a</b> | <b>100%</b> |
| 全県          | 129名       | 7,735a      | 76%         |

### ○令和5年産の生産実績

記録的な猛暑で全県的に等級落ちが目立つ中、**タンパク基準クリア！**  
**全量1等**を達成。胴割れも少ない！

実績検討  
反省・評価  
改善点の洗い出し

**Check Do**

研究会主体の指導・生産

## 今後の活動・方向性

### ○研究会の自立体制の確立

県では「福、笑い」の面積を**R8までに500haにする目標**

普及の個別指導だけで対応できなくなる前に**自立体制と協力体制の確立**を！

### ○認知度向上・消費拡大の取組

#### ①「福、笑い」ポロシャツによる認知度向上

職員一人一人が広告塔となるため制作。



農林水産部職員から受注**129着**制作！

#### ②イベントでの消費拡大PR

**「福、笑い」をテーマ**とした「おいしいふくしまいただきますキャンペーン」を開催。

「福、笑い」消費拡大を訴求！



### <あるべき姿>



**自立的な高品質生産体制の確立と認知度向上・消費拡大を両輪で進め、安達地域を「県内一の高品質『福、笑い』産地」へ**